



CEReS

Newsletter No. 99

Center for Environmental Remote Sensing, Chiba University, Japan

千葉大学環境リモートセンシング研究センター ニュースレター 2014年2月
発行：環境リモートセンシング研究センター
(本号の編集担当：建石隆太郎)
住所：〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
Tel: 043-290-3832 Fax: 043-290-3857
URL: <http://www.cr.chiba-u.jp/>

◆ 第16回 CEReS 環境リモートセンシングシンポジウム開催 ◆

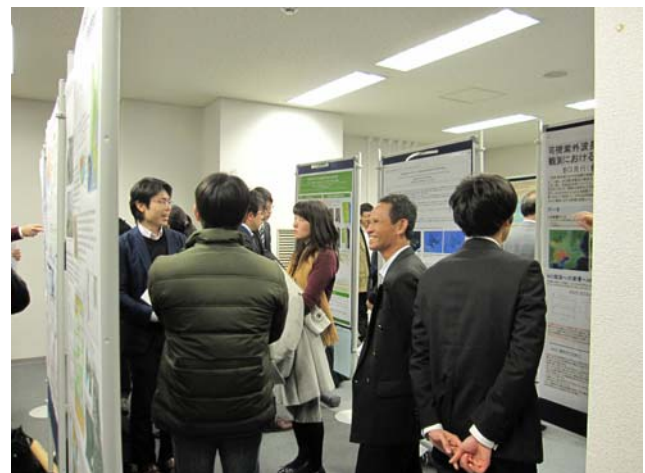
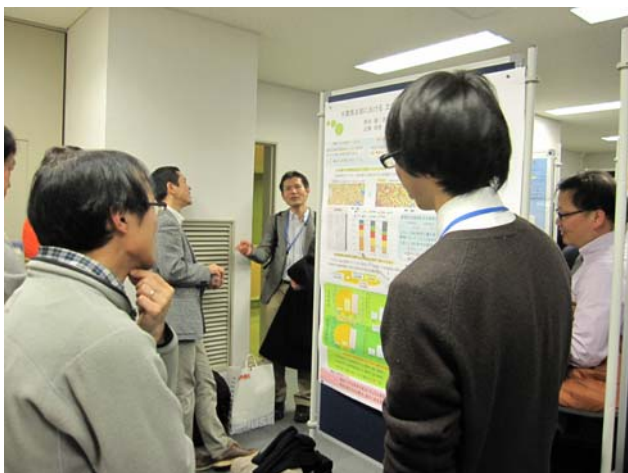
平成25年度のCEReS共同利用研究報告会が2月21日に千葉大学けやき会館で開催されました。CEReSでは、共同利用・共同研究拠点としてリモートセンシングによる環境研究の発展、CEReSの施設・設備や受信・収集した衛星データ・環境データの有効利用のために、大学、その他の研究機関に所属する研究者と当センターの研究者が協力して共同利用研究を実施しています。今年度はセンターが推進している先端リモートセンシングプログラム、情報統合プログラム、衛星利用高度化プログラムに関連した50件



(口頭23件、ポスター27件)の研究の発表がありました。植生、食糧生産、大気、気象、海洋、火山活動・災害、SARやハイパースペクトルセンサ開発など多岐に渡る分野の研究成果が報告され意見交換が行われました。当日の発表題目等の詳細なプログラムは、CEReSウェブサイト共同利用のページに掲載*しておりますので、ご参照ください。後日、これらの成果として、「第16回 CEReS 環境リモートセンシングシンポジウム資料集」を発行する予定です。

また、平成26年度からは、当センターの強味・特色の一つとして位置づけることとなった「アジアのリモートセンシング研究のハブ」の更なる強化を目指し、新たに国際共同研究の枠組みとして、国外の研究者の方にも広く共同利用研究にご参加いただけるよう CEReS Overseas Joint Research Program を設けました。平成26年度 CEReS 共同利用研究の申請期限は、例年より1か月ほど早く、平成26年3月28日(金)必着となっております。皆様のご応募をお待ちしております。

(*プログラム：<http://www.cr.chiba-u.jp/Documents/symposiums/symp2013/RSprogram16-H25.pdf>)
(共同利用研究推進委員会委員長 本郷千春)



🌸🌸🌸🌸🌸 高村民雄教授最終講義および退職記念祝賀会 🌸🌸🌸🌸🌸

CEReS 発足時に教授として着任された高村民雄先生の最終講義、および退職記念祝賀会が 2014 年 2 月 17 日にけやき会館 3 階レセプションホールにて実施されました。最終講義では 1970 年代のローマクラブによる将来予測の話に始まり、「核の冬」のシミュレーション結果、着任以来尽力された SKYNET にまつわる話をして頂きました。

退職記念祝賀会は学内外の研究者、前職の防衛大時代も含めた研究室 OB、OG の方々が 60 名近く集まりました。高村先生のお人柄が良く分かるご祝辞を多く賜り、また SKYNET に関係した海外の研究者からも多くメッセージを送って頂き、笑いの絶えない会となりました。会が終わり、高村先生曰く「みんなひどいことを言う (笑)」とのことですが、言い換えると、裏表のない高村先生のお人柄を皆様良く分かっているからこそ、のご祝辞ではないかと思えます。年度末、かつ平日月曜の夜にも関わらず参加して頂いた方々、また仕事の関係上参加できなかった方々、海外から退職にあたりメッセージを送って頂いた方々に対し、事務局を代表してお礼を申し上げます。

(文責：事務局代表 樋口篤志)



皆様に囲まれて、感慨もひとしお...



祝賀会にて、太陽のような笑顔です!

